

設置担当者様用

「エネコネット」

エネルギーマネジメントサービス

設置・取扱説明書（Cube J 編）

はじめにこの設置・取扱説明書をよくお読みになり、十分理解のうえ、正しくご使用ください。

- 設置に際して記載内容を守ってください。
- 電気工事が必要な作業については電気の知識を有する専門家が行なってください。

目次

安全上のご注意.....	3
設置・設定の流れ.....	5
本製品について.....	6
設置の準備	10
Cube J を設置する.....	12
電源の起動	13
初期設定前の確認	14
初期設定.....	15

安全上のご注意

安全に関する注意事項

ご使用前に「安全に関する注意事項」をよくお読みいただき、正しくお使いください。本取扱説明書に記載されている注意事項は、安全かつ正しく本機器をお使いいただく際の参考になり、人に対する危害や財産の損失を避けることができます。

不適切な操作により引き起こされる危害と損失について分類し表示します。

▲ 警告 「死亡又は重傷を引き起こす場合があります」。

▲ 注意 「軽傷又は在宅環境、財産等の損害をもたらす場合があります」。

使用時にお守りいただく内容を図記号で説明します。

※ 禁止項目を示します。

▼ 指示する行為の強制（必ずやること）を示します。

- ▲ 警告 ※ **ご自身で分解、改造しないでください。**
火災、感電、怪我の原因となります。
- ※ **100V～240V 以外の交流電源を使用しないでください。**
火災、感電の原因となります。
- ▼ **本製品付属の AC アダプター以外を使用しないでください。**
デバイスの損傷の原因となります。
- ▼ **電源プラグは確実に差し込んでください。**
火災、感電の原因となります。
- ※ **電線又は電源プラグが損傷しているかコンセントに確実に差し込めない場合は使
用しないでください。**
火災、感電、ショートの原因となります。

安全上のご注意（つづき）

- ※ 電線を損傷、破損させたり、加工、過度の折り曲げ、引っ張り、ねじり、縛りなどの行為を行わないでください、また上部に重い物を置いたり、電線を圧迫したりしないでください。
火災、感電の原因となります。
- ▼ 電源プラグをコンセントから抜く際は電線を引っ張らず、ACアダプタをしっかりと抑えてからプラグを抜いてください。
火災や感電の原因となります。
- ※ 内部に水や異物を入れないでください。
火災、感電の原因となります。
- ▲ご注意 ※ 以下の場所でお使いになりますと、感電や火災を起こす場合があります。
可燃性ガスがある場所、雨水や水しぶきがかかる場所。
- ※ 濡れた手で電源プラグを抜かないでください。
感電や怪我の原因となります。
- ※ 水に濡らしたり水をかけたりしないでください。
電線のショートや感電の原因となります。
- ※ スプレーなどを吹き付けしないでください。
可燃性のスプレーは火災や爆発の原因となります。
その他のスプレーは樹脂や塗装部分の変質や破損の原因となります。
- ※ 落としたり強い衝撃を加えないでください。
故障や破損の原因となります。
- ※ 直射日光が当たる場所に置いたり、高温多湿の場所、ノイズ、サージの発しやすい機器のある場所で使用したり保管したりしないでください。
変形、変色や信号異常の原因となります。
- ※ 発熱、変形、異臭等他の異常状況を感じたら、使用を停止してください。
破裂、引火の原因となります。

設置・設定の流れ

システム配線・ネットワークについて確認します（6 ページ）



Cube J を設置します（10～12 ページ）

- 設置位置の確認
- 機器の設置



Cube J の電源の起動（13 ページ）



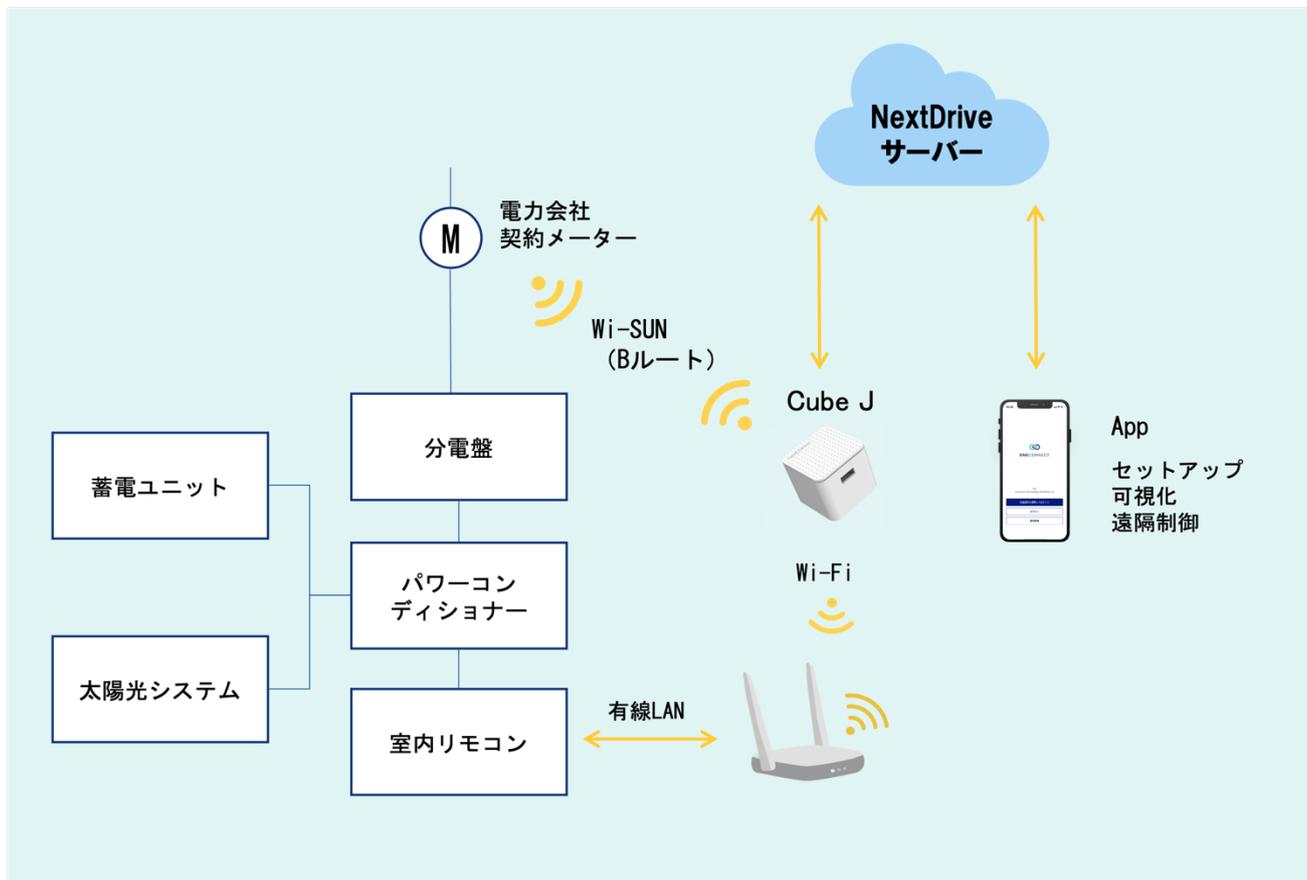
お客様のスマートフォンを利用して、初期設定を行ないます（14～32 ページ）



初期設定の完了

本製品について

- システム全体構成



※本システムに Wi-Fi ルーターは付属していません。

※電力メーターとの接続には、電力会社への申し込みが必要となります。(33 ページ参照)

本製品について (つづき)

● データ収集ゲートウェイ「Cube J」の外観と各部の名称

① 設定ボタン

短押し(1回押し):

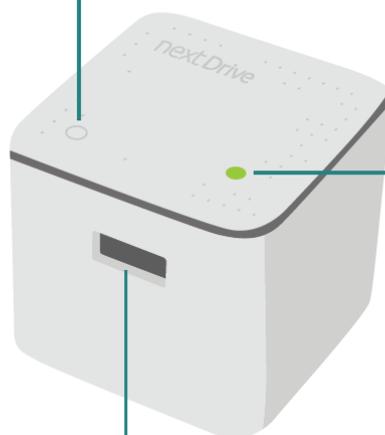
スマホアプリの指示に従って短押しすることで、Bluetoothのプロードキャストモードに切り替わります。

長押し(10秒):

Cube本体に記録している設定情報、保存情報を削除します。アカウント情報を完全に削除し、工場出荷状態にするためにはスマホアプリを通じて削除手順を行なってください。

③ USBポート

NextDriveシリーズのアクセサリや他のデバイスと接続できます。接続可能な機器はNextDriveのホームページをご確認ください。



② LED動作確認ランプ

青色点滅:

起動中または設定中

青色点灯:

ネットワークエラー

緑色点灯:

正常動作中

赤色/緑色(黄色)点滅:

設定ボタン長押し後、点滅を開始し、設定情報削除状態になります。(処理完了後に赤色点灯となります)

赤色/青色(紫色)点滅:

ファームウェア更新中

赤色点灯:

ファームウェア更新エラー

本製品について（つづき）

● 表示 LED ランプについて

利用の状況	表示	状態
Cube のプラグをコンセントに挿し込んでいる	点灯していない	電源に異常がある
		ハードウェア障害
Cube のプラグをコンセントに差し込んだ直後	青色に点滅している	起動中
通電している状態 (ネット設定前)	青色に点灯している	インターネットと接続していない。初期設定を行なう前の状態である
通電している状態 (ネット設定後)	青色に点灯している	初期設定が完了するものの、インターネットが異常である
	緑色に点灯している	インターネットと接続している。初期設定が完了の状態である
Cube の設定ボタンを短押し	青色に点滅している	Bluetooth がブロードキャスト中。スマートフォンとペアリング中である。
Cube の設定ボタンを長押し	赤色・緑色が交互に点滅（もしくは黄色に点滅）している	工場出荷状態（初期化）に戻る作業を実施している状態である。 処理完了後に赤色点灯になります。 赤色に点灯する状態まで押していないと、初期化が中止してしまう。
ファームウェアを更新する	赤色・青色が交互に2分間ほど点滅（もしくは紫色に2分間ほど点滅）している	ファームウェアが更新中

本製品について（つづき）

- ハードウェア仕様

項目	仕様
型式	Cube J
使用周囲温度	0 ～ +40°C
保存温度	-20 ～ +60°C
保存湿度	+20 ～ +80%
通信	Wi-Fi 802.11(a/b/g/n/ac)
I/O ポート	USB 2.0 Type A 1 ポート
最大消費電力	2.5W
質量	80g
外形寸法	48 × 48 × 43mm
認証	技術基準適合証明 PSE VCCI クラス B ECHONET Lite AIF 認証

※本製品は防水・防塵仕様ではありません。

設置の準備

- 同梱品の確認

設置を始める前に、以下の同梱品がすべてそろっていることを確認してください。

名称	数量
取扱説明書	1 部
Cube J	1 台
Cube J PID シール	1 枚

設置の準備（つづき）

- システム配線・ネットワークの確認

お客様宅に設置されている蓄電池システム（または太陽光・蓄電池ハイブリッドシステム）の配線を確認してください。

メーカー別の推奨ネットワーク構成は、別添の参考資料をご確認ください。

<チェックリスト>

- お客様宅に設置されているシステムが Wi-Fi ルーターに接続されている。
- 上記の接続先 Wi-Fi ルーターのアクセスポイント名称（SSID）を確認した。

SSID : _____

パスワード : (お客様にてご準備ください。)

市販のルーターには一般的に下記の情報が貼り付けられています。

SSID(5G Hz): XXXXXX
SSID(2.4GHz): XXXXXX
Key/Password: XXXXXX

- お客様宅に設置されているシステムの IP アドレスを確認した。(任意)

IP アドレス : _____ . _____ . _____

Cube J を設置する

- 設置位置の確認

Cube J の設置位置は、以下の条件を踏まえて選択してください。

- ・ 電源が確保できる位置であること。
- ・ スマートメーターとの距離が 5 m 程度以内であること。
- ・ Wi-Fi の通信が良好な位置であること。
- ・ 使用周囲温度の条件を満たす位置であること。
- ・ 直射日光が当たらないこと。

※無線通信に影響を与えるため、鉄製の扉を挟む位置や鉄製ボックスなどには設置しないでください。

※スマートメーターが鉄製のメーターボックスに格納されている場合には、通信が出来ない可能性があります。

※設置される場所の建物の構造によって電波通信距離が短くなる場合があります。

電源の起動

- 起動する

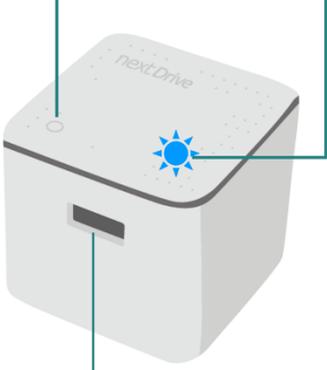
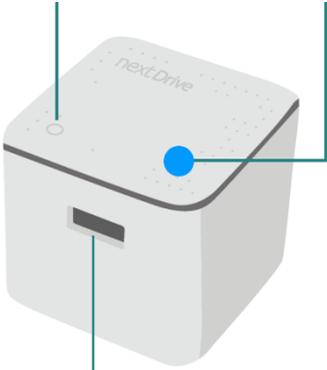
Cube J をコンセントに挿し込み、Cube J を起動してください。

- Cube J のランプ状態を確認する。

電源投入後、下記のようにランプ状態が遷移して完了します。

設定準備が完了するまで、電源投入から約 10 秒程度かかります。

必ず設定準備が完了していることを確認してから初期設定を開始してください。

順序	ランプ表示	表示状態
No.1 電源投入時		LED 動作確認ランプ：青色に点滅している
No.2 設定準備完了		LED 動作確認ランプ：青色に点灯している

初期設定前の確認

- スマートフォンの準備

「エネコネク」が利用可能なスマートフォンは iOS 13 以上、Android 6 以上です。お客様のスマートフォンの利用環境をご確認ください。

- アプリ「エネコネク」のダウンロード

下記の QR コードをスキャンして、アプリをダウンロードしてください。

【iOS 用】



【Android 用】



- 電力メーター情報提供サービス（B ルートサービス）の設定情報

電力会社から通知された B ルートサービス利用 ID とパスワードをご準備ください。

利用登録が完了していない場合、電力会社への利用申し込みが完了した後、改めてスマートメーターとの接続設定を行なう必要があります。

初期設定

- ユーザー登録をする。
 1. アプリ「エネコネット」を立ち上げる
 2. 「新規登録」をタップする。



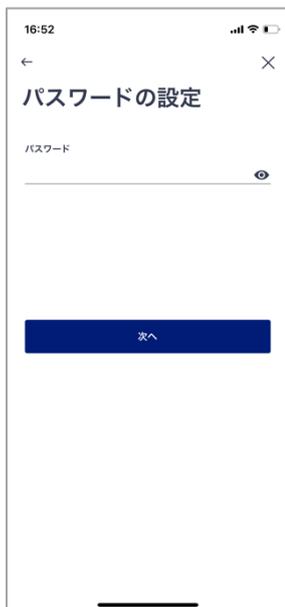
3. 認証コードを受信できるメールアドレスを入力する。



初期設定（つづき）

4. パスワードを設定してください。

※パスワードは 8~20 文字の長さで、英字の大文字と小文字、数字、記号が含まれている必要があります。



5. 認証コードが記載されたメールを確認する。



初期設定（つづき）

認証コードが届かない場合には、以下の点についてご確認・設定をお願いします。

(1) 入力されたメールアドレスのご確認

すべて半角で入力しているか、前後に余分なスペースなどが含まれていないかをご確認ください。記号や@マークが全角になっている場合がありますので再度ご確認ください。

(2) 迷惑メールフォルダのご確認

お客様がご利用されているメールサービスによっては初期設定にてアドレス帳に登録のないメールアドレスや見慣れないドメイン（メールアドレスの@より後ろの部分）を、迷惑メールとして判定し、ブロックまたは迷惑メールフォルダに自動で振り分けている場合があります。

また、特定のドメイン以外受信できない様に設定されている場合もあります。

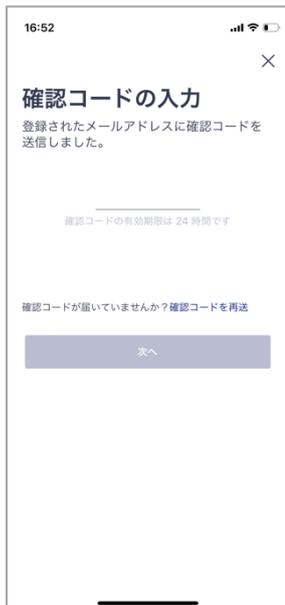
まずは迷惑メールフォルダを確認いただき、受信できていない場合には

以下のドメインについて受信許可設定後に再度メールアドレスの入力をお願い致します。

ドメイン：awsses.com、mail.nextdrive.io

初期設定（つづき）

6. 認証コードをアプリに入力する。



7. 任意のユーザー名をアプリに入力する。



初期設定（つづき）

8. 登録が完了すると「ホーム」ページに誘導される。
9. 下に「ホーム」、「デバイス」、「Life+」と「アカウント」四つのメニューがあり、タップするとページが切り替える。

「ホーム」ページ

お知らせ、「Life+」サービスのレポートなどの確認ができます。



「デバイス」

デバイスのセットアップ、状態確認、制御などの操作ができます。



「Life+」

利用可能なサービスが表示され、利用開始、停止などの設定ができます。



「アカウント」

基本情報、よくある質問、お問い合わせなどが記載されます。



初期設定（つづき）

- Cube J の設定をする。
 1. 「デバイス」ページに移動し、「+」をタップする。



2. 「Cube J」を選択する。



初期設定（つづき）

3. セットアップの準備項目を確認した上で、チェックを入れる。



4. ゲートウェイ本体の LED ライトが青色に点灯していることを確認してください。

「ペアリングを開始する」をタップし、接続したいゲートウェイを検索します。



初期設定（つづき）

5. 接続したいゲートウェイを検索するために、ゲートウェイのボタンを押してください。

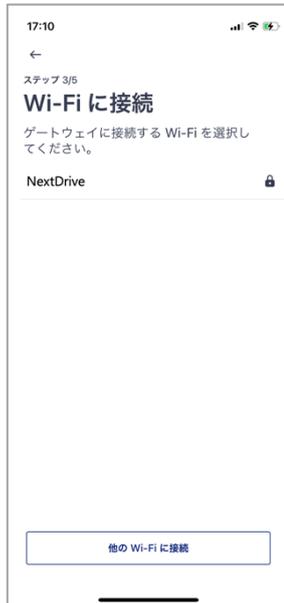


6. 検索されたゲートウェイを確認し、「デバイスと接続」をタップしたうえで、セットアップを継続します。



初期設定（つづき）

7. Wi-Fi の接続設定をする。



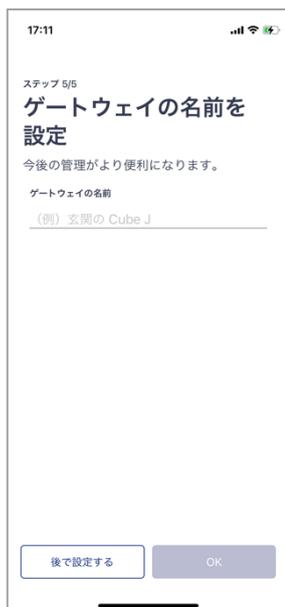
8. 郵便番号を設定する。



初期設定（つづき）

9. 名前を設定する。

名前を設定したうえで「OK」をタップし、もしくは「後で設定する」をタップしデフォルトとして「CubeJ-XXXXXX（シリアル番号最後の6桁）」を使います。



10. セットアップ完了。



初期設定（つづき）

- 蓄電池システム（または太陽光・蓄電池ハイブリッドシステム）を接続する。

1. 「デバイス」ページに移動し、「+」をタップする。



2. 「ECHONET Lite（エコネットライト）認証済み」を選択する。



初期設定 (つづき)

3. セットアップの準備項目を確認した上で、チェックを入れる。



4. 接続するゲートウェイを選択する。



初期設定（つづき）

5. 表示されたリストから接続したい機器を選択する。



※通常は「太陽光発電システム」、「分電盤」、「蓄電池」を選択してください。

※お客様宅にその他のエコーネットライト機器が設置されている場合、リスト上に表示されます。

※リストが表示されない場合、ページ 6 の「システム全体構成」をご確認ください。

エコーネットライト機器を接続するためには、ゲートウェイが接続しているネットワークとエコーネットライト機器が接続しているネットワークが同一である必要があります。ネットワーク設定にご注意ください。

初期設定（つづき）

6. 名前を設定する。

エコネットライト機器名を設定したうえで「OK」をタップするか、もしくは「後で設定する」をタップしタップしデフォルトとして「太陽光発電システム」、「蓄電池」、「分電盤」などの機器名を使います。

※複数機器を同時に追加する場合はこのステップがスキップされます。デバイス名は設定完了後に変更できます。



7. セットアップ完了。



初期設定（つづき）

- 動作確認

「デバイス」ページに移動し、各機器からデータが取得されているかを確認してください。

蓄電池・太陽光・分電盤

ペアリングが完了した直後に、カードは「--」が表示されます。



約 10 分間後に「測定値」が表示されます。

(最終ページ)

販売元

nextDrive

NextDrive 株式会社

〒106-0031 東京都港区西麻布 3 - 1 9 - 2 2

03-6432-9616

お問い合わせ contact@nextdrive.io

設置に関するご質問は…

サポート担当 **03-6432-9632** 受付 10:00~12:00、13:00~17:00

※年末年始・夏季休暇等の当社指定休日は除きます。